

補導員の手記

親の背中

少年警察補導員として採用され、様々な子どもたちとの出会いがありました。その中で日々感じることは、「子どもは親の背中を見て育っている」ということです。

ある小学生は、コンビニで売られていた成人向け雑誌をトイレに持ち込み、開封防止のために貼られていたテープを剥がして中の写真を覗き、そのまま雑誌をトイレに放置して逃げてしまいました。

コンビニ店員からの通報を受け、行為に及んだ小学生を特定して事情を聴くと、その小学生は、親が隠れて成人向け雑誌を見ている様子をたまたま目にして興味を持ち、自分も親に内緒で見ようになったと恥ずかしそうに話していました。

また、ある母子家庭の少女は、母親のスマートフォンを使い、SNSで見知らぬ男性と出会い、言葉巧みに誘い出され、性被害に遭ってしまいました。

保護された少女から話を聴くと、「お母さんは私のことをどうでもいいと思っている。お母さんには彼氏がいて、その人に電話しているんなところに出かけている。私もそういう相手が欲しかった」と話し、母親が自分よりも交際相手に目を向けていることへの寂しさと、その寂しさに気付いてくれない母

会津若松警察署会津美里分庁舎
副主任少年警察補導員

武藤 好美



親への苛立ちを涙ながらに訴えていました。そして、母親に対する当て付けとして、同じ「異性との交際」という形で非行に走ったのです。

子どもたちは、少しでも大人に近付こうとして、あるいは大人への当て付けとして、様々な行動を取ります。その行動の元を辿っていくと、身近にいる大人、特に親の日頃からの言動に大きな影響を受けているケースが多く見られます。

スマートフォンをいじりながら食事や会話をしたり、安易にSNSへ写真を投稿したり、つい人の欠点ばかりを口にしてしまったりと、普段私たちが何気なくやってしまいがちな行動や習慣も、子どもたちはちゃんと見ていて、「親の背中」として少なからず影響を与えています。

もちろん、間違いや失敗をしない完璧な人は存在しませんし、私自身、自分の普段の言動を振り返ると反省ばかりの日々です。だからこそ、子どもたちと一番近く、一番長く一緒にいる保護者の皆さんには、子どもたちに「これが私の背中だ!」と堂々と伝えられるよう、一度立ち止まり、自分の行動や子どもへの関わり方について振り返る時間を取ってもらいたいと思います。

防犯協会の名をかたった不審電話にご注意ください!!

今年10月頃から、県内外で「防犯協会」の名前をかたって、**個人情報**を聞き出したり、**金銭の支払い**を要求する「なりすまし詐欺」の予兆電話がかかっています。

防犯協会では、電話で個人情報を聞き出したり、登録解除の名目で費用負担を求めるなどの行為は一切しておりません。これらに類似する電話があった場合は、お近くの警察署等にご相談ください。



「福島県自転車防犯登録推進協会」から

必ずしましょう!! 自転車防犯登録

●自転車防犯登録は、法律で義務づけられています。自転車を購入した際は、必ず防犯登録をしましょう。詳しくは福島県防犯協会連合会のホームページをご覧ください。



賛助会員募集中

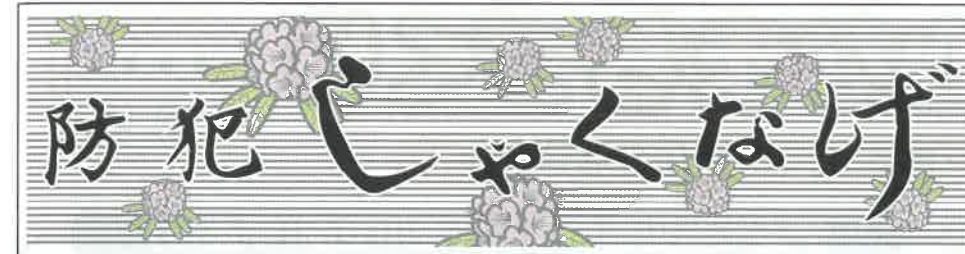
公益社団法人 福島県防犯協会連合会は、犯罪の防止、青少年の非行防止、覚醒剤等薬物乱用防止、自転車盗難の防止、風俗環境の浄化などに取り組んでおり、その活動をより充実したものとするため、賛助会員を募集しています。

皆様のご協力をお願いいたします。詳しくは、当連合会のホームページをご覧ください。



地域安全標語

自分なら いやがるはずだよ そのいじめ



発行
公益社団法人福島県防犯協会連合会
福島市舟場町2番1号
福島県庁舟場町分館3F
☎024-573-0699
☎024-573-2833
https://www.bouhanfukushima.com
印刷 (株)民報印刷

年末年始における地域安全運動

メインスローガン
みんなでつくろう
安心の街

令和元年12月10日(火)

令和2年1月7日(火)



令和元年の福島県は、犯罪の発生件数が減少傾向で推移したものの、依然として後を絶たないなりすまし詐欺や女性・子供の犯罪被害など、私たちの身近なところで犯罪が発生し、また、全国的には、虐待事件や多くの方が亡くなった京都市における放火事件など、社会に大きな不安を与える事件が多発し、体感治安の改善には至っていない状況にあります。

年末年始の期間は、金融機関、コンビニ等を狙った強盗事件やひったくり、車上ねらい等の街頭犯罪の多発が懸念され、また、子供・女性や高齢者が被害者となる事件等の発生も多くなる時期です。

「年末年始における地域安全運動」は、自治体、県警察、各地区防犯協会、防犯ボランティア等の関係機関・団体、そして多くの県民の方の参加により積極的に防犯活動を展開し、安全で安心な、そして明るい年末年始を実現しようとする運動です。

県民の皆様のご協力をお願いいたします。

※年末年始における地域安全運動の実施状況は、運動終了後、県防連ホームページでお知らせいたします。ご覧ください。



令和元年全国地域安全運動 10月11日~20日 が実施されました

令和元年全国地域安全運動は、10月11日(金)から20日(日)までの10日間にわたって実施され、県内各地で、犯罪のない安全で安心な街づくりに向けた広報啓発活動等が実施されました。

10月16日(水)に喜多州市で開催予定であった「第40回全国地域安全運動 福島県民大会」については、台風19号により、県内で甚大な被害が発生したことを踏まえて中止となりました。



10/11 会津若松地区
地域安全運動出動式(会津若松市)

運動期間中は、県内各地区で出動式が行われるとともに、地域の安全と安心を願ってチラシ配布や安全点検を行うなど、運動の盛り上がりが見られました。

今年も全国地域安全運動の一環として「地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクール」や「地域安全作文コンクール」が行われ、多数の応募をいただきました。

県民の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



10/9 福島北地区
幼稚園児の地域安全宣言(福島市)

地域安全標語

大切な地域を守るよ パトロール

安全・安心なまちづくり



地区防犯協会・ボランティア団体の活動紹介

伊達市防犯協会連合会梁川支部(伊達市)



昭和32年に結成された梁川支部は、平成18年の伊達市合併により、伊達市防犯協会梁川支部となりました。同支部は、齋藤史勝支部長以下、地区の代表者で構成され、支部予算で青パトを運用しており、地元根ざした防犯活動を目的に、支部員がたすきリレー方式により交替制で防犯パトロール活動を実施するなど、地域の安全・安心の確保と防犯意識の高揚に貢献しています。

岩瀬地区防犯連絡所連絡会(須賀川市)



岩瀬地区防犯連絡所連絡会は、安藤栄一会長以下29名で構成され、同地区における地域安全の推進を目的とした青パトによる自主防犯活動を定期的に行っています。構成員は、農業や自営業者が多く、自己車両で走行する際にも、不審者、不審車両への警戒を実施するなど、地域の安全・安心に大きく貢献しています。

会津美里地区防犯協会新鶴支部(会津美里町)



新鶴支部は、地域の防犯対策を目的として、平成27年1月31日に結成され、地元の消防団、防犯連絡所協議会、保護司会、小中学校等から組織されています。小学校新入生への防犯ブザーの贈呈、祭礼時の少年補導活動、防犯パトロール等の取り組みを通して、地域の安全・安心の確保に大きく貢献しています。

令和元年全国防犯功労者・防犯功労団体表彰

令和元年9月26日(木) 東京：明治記念館

本県からは、防犯栄誉金章に岸儀勇氏(福島市)、防犯功労団体に久之浜大久防犯協会(代表：阿部昭示氏)が受章し、全国地域安全運動中央大会(令和元年9月26日東京：明治記念館)で表彰されました。長年のご尽力に心からお祝いと感謝を申し上げます。また、同大会では、全国地域安全運動にあわせて実施された全国公募で最優秀賞(地域安全ポスター)に輝いた遠藤夕騎さんの表彰も行われました。

防犯功労者(敬称略)

<防犯栄誉金章>

- 岸 儀勇(福島地区防犯指導隊長)

<防犯栄誉銀章>

- 本多 昌雄(楯町防犯協会楯支部 相談役)
- 山浦 直一(会津美里地区防犯連絡所協議会会長)

<防犯栄誉銅章>

- 上遠野 勉(いわき東地区防犯協会連合会泉支部理事)
- 矢部 豊文(岩瀬地区防犯連絡所連絡会会長)
- 井堀 重信(南相馬地区防犯指導隊副隊長)
- 太田 貴治(田村地区防犯連絡所連絡協議会会長)
- 山本 加子(常磐防犯協会副会長)
- 船山 重雄(福島地区防犯指導隊吾妻西分隊長)

防犯功労団体(敬称略)

- 久之浜大久防犯協会(代表：阿部 昭示)

全国公募入選者(敬称略)

- <最優秀賞>(地域安全ポスター)
- 遠藤夕騎(いわき市立湯本第三小学校)

～おめでとございます～



留守電で、なりすまし詐欺を撃退!

なりすまし詐欺の被害が、依然、後を絶ちませんが、被害を防止する手段として、常に、留守電にしておくことが大変有効です。

福島県警察では、「留守電・出ん無視!プロジェクト」と名付けて、この1年間、県内の独居高齢者世帯、高齢夫婦世帯約16万世帯を訪問し、留守番電話設定の普及を図ることとしています。

なりすまし詐欺被害の防止に向けて、ご協力をお願いします。県防連では、ホームページで全国防犯協会連合会が推奨する優良防犯電話を紹介して普及を図っています。

なりすまし詐欺の被害に不安のある高齢者へのプレゼントにも最適です。



「ホタルの家運動」で夜間の侵入犯罪等を防止しましょう

県防連では、福島県警と連携し、川俣町山木屋地区、富岡町、浪江町、大熊町を対象に夜間に門灯等を点灯する「ホタルの家運動」を実施しています。

これは、被災地において夜間の住宅侵入犯罪等の予防と自主防犯意識の高揚を図ろうとするものです。夜間に門灯や玄関灯等を点灯することで、地域を明るくし、犯罪の起きにくい環境をつくることができます。

みんなで「ホタルの家運動」を広めていきましょう。



令和元年度 地域安全作文コンクール 審査結果

「令和元年度地域安全作文コンクール」の審査が行われ、入選作品が決定しました。入選者には、各警察署を通じて福島県防犯協会連合会長表彰が授与されました。今年応募数は、小学生108点、中学生839点 計947点と昨年以上を上回る応募数で、防犯意識の広がりを感じられるコンクールとなりました。また、いずれの作品も小・中学生らしい純粋で地域の安全に対する熱い思いを感じられる作品でした。沢山のご応募ありがとうございました。

小学生の部 入選者

(敬称略)



中学生の部 入選者

(敬称略)



最優秀	私にできる自己防衛策	国分 伊織(会津若松市立日新小学校6年)
優秀	みんなのがんばり	武藤 夏輝(二本松市立東和小学校3年)
優秀	私たちの町の安全	石井 李奈(小野町立夏井第一小学校5年)
優秀	みんなで作ろう安全の町	白井 時希(会津若松市立河東学園小学校6年)
佳作	わたしの町を元気にパトロール	藤原 杏菜(福島市立大森小学校3年)
佳作	なりすまし詐欺にあわないために	瀬川 愛心(川俣町立川俣南小学校6年)
佳作	防犯のためにぼくができること	国分 敦喜(本宮市立白岩小学校6年)
佳作	地域の安全に必要なものは	穂積 桜太(白河市立白河第二小学校5年)
佳作	見守り活動について	吉田 心海(いわき市立泉小学校5年)
最優秀	安全・安心のプレゼント	丹治ひより(福島市立松陵中学校2年)
優秀	小さな関わりの大切さ	佐藤 剛玖(二本松市立二本松第一中学校2年)
優秀	詐欺にだまされるな	松山 美紅(学校法人石川義塾中学校1年)
優秀	地域全体の安心を	菅野美菜実(福島県立会津学鳳中学校1年)
佳作	地域で協力し守る安全	佐藤 智愛(福島市立福島第四中学校3年)
佳作	祖父母を守るために僕ができること	嶋原 麻弘(川俣町立山木屋中学校3年)
佳作	一度だけという気持ちが	筋内 亮雅(須賀川市立第一中学校3年)
佳作	子供のぎやく待問題	市川 響己(白河市立表郷中学校2年)
佳作	みんなで守る安心と安全	馬上 日菜(楡葉町立楡葉中学校2年)

最優秀作品(小学生の部)

私にできる自己防衛策 会津若松市立日新小学校6年 国分 伊織

私の住んでる会津若松市は、平和で安全な町だと思っていました。ニュースで見るとような事件は無く、せいぜい万引きや軽い暴力などの軽犯罪がたまに起こるくらいだと思っていました。しかし、会津若松警察署の犯罪発生月間ニュースを調べてみると、私が思っている以上の犯罪が起こっていたことにおどろきました。盗難や暴行や傷害などの比較的軽い犯罪が主ですが、その総数は四月から七月までで四百件以上にもなっていました。さらにおどろくことにその中には、一件ですが強盗という凶悪な犯罪がありました。去年は殺人事件も起きていました。平和に感じていた私の街でも凶悪な事件は起きていたのです。犯罪は実はとても身近なものでした。

私は、自分の身を守るためにはどうしたら良いか、犯罪に巻き込まれないためにはどうしたら良いのか調べました。

そして、私ができる自己防衛策について考えました。まずは、自転車の盗難です。これは犯罪の中で最も多いそうです。また、若年層に多く、自宅に駐輪している時に一番盗まれていました。盗難防止には場所とかぎが重要だそうです。自宅の敷地でも油断せずかぎをかけることが大切です。また、短い時間だからといってかぎをかけずにはなれることももちろん危険です。また、かぎは、一個だけでなく、複数使用すると盗まれにくくなります。私は、今までかぎが一個でしたが、二個にしたいと思いました。

次に、暴行や凶悪犯罪についてです。学校では恐怖を感じたら大声で叫べといわれています。暗くなったら一人で出歩かないことも大切な自己防衛策です。この前あり運転のニュースで興奮してなぐりかかる犯人の映像を見ました。「怪しい」「危険だ」と感じたら、警察や周囲に助けを求めると近づかずに逃げるのが自分の身を守ることだと思いました。また怪しい人を見かけたらすぐに学校や警察に相談することで犯罪を未然に防ぐことができます。

私は今まで警察や地域のみなさん、お父さん、お母さんに守られて怖い思いをせず、生きてきました。けれど私ももうすぐ大人になります。自分の身は自分で守らなくてはなりません。日々のニュースに関心を持ち、周囲の人々ともコミュニケーションをとって、犯罪の起こりにくい安全な街にしたいと思います。また、「見つからなければいいだろう」と軽い気持ちで犯罪を犯してしまうことがないよう、自分自身はもちろん、友達どうしても声をかけ合って後悔しない真っ直ぐな人生を歩みたいです。

